

天皇陛下 退位の儀

「国民に心から感謝」

平成、最後のお言葉

天皇陛下は30日夕、皇居・宮殿「松の間」で、代替わりの重要儀式「退位礼正殿の儀」に臨まれた。85歳の陛下は在位中最後のお言葉で「支えてくれた国民に、心から感謝します」と述べた。象徴のあるべき姿を追求し続けた陛下はこの日限りで退位し、5月1日に59歳の皇太子さまが新天皇に即位する。30年余りの「平成」が幕を閉じ、「令和」に改元される。

天皇の退位は、江戸時代の光格天皇以来202年ぶりで、憲政史上初めて。今回は2017年6月に成立した、陛下一代限りの退位を認める皇室典範特例法に基づき行われることになった。

退位礼正殿の儀は、憲法が天皇の仕事と定める国事行為として執り行われた。



「退位礼正殿の儀」に臨まれる天皇、皇后両陛下と皇太子ご夫妻

30日午後5時3分、宮殿・松の間(代表撮影)